

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	8	1	321安全でゆとりある道路の整備	用地事務に要する経費	道路河川整備課			①事業用地取得後に係る参考図書の購入及び協議会負担金、研修費、旅費及び消耗品等の購入 ②事業用地取得事務に関する法改正等による基準の変更等に迅速に対応しなければならない。	60	66	6精査・検証	①事業用地取得事務に係る経常的な経費であるが、更に精査・検証が必要であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	68
2	一般	8	2	321安全でゆとりある道路の整備	道路橋梁事務に要する経費	道路河川整備課			①主要市道整備事業、一般市道整備事業、私道整備事業等を遂行するために必要な経費の支出。 ②道路網の整備、生活道路の整備が追いついていない。	922	906	6精査・検証	①道路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②交付金の導入を積極的に図るため、関係機関との連携を強化し、道路事業を推進する。	906
3	一般	8	2	321安全でゆとりある道路の整備	主要市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要市道における歩道の整備、危険箇所の線形改良、排水整備、舗装改良を実施し、歩行者等の安全と交通の円滑化を図る。 ②市の主要な道路でも、歩道が無い箇所や狭い箇所が多く、交通量に見合った幅員や舗装構成になっていない。	81,541	85,501	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」満足度を下げたため、主要市道の整備は不可欠であるため。 ②国の交付金を活用し事業を進めるとともに、用地取得済み箇所については簡易舗装を行い、歩行者空間を確保する。事業債活用のため、市道修繕調査を実施し、修繕計画を策定する。	209,325
4	一般	8	2	321安全でゆとりある道路の整備	交差点改良事業	道路河川整備課	○	○	①安全で快適な道路網整備のため、主要な交差点の右折車線、歩道の整備、交差点形状の改良を行い交通渋滞の緩和、交差点付近の安全性を図る。 ②幅員が狭く見通しの悪い市道の交差点が多い。	3,370	15,919	7拡充	①交差点改良の要望が多く、市民の安全のため早期に交差点改良を行う必要があるため。 ②交差点の安全性を早期に向上させるため、工事予定箇所の早期発注を行う。	51,803
5	一般	8	2	321安全でゆとりある道路の整備	一般市道整備事業	道路河川整備課	○	○	①道路排水施設の整備、舗装新設、狭い路線の拡幅を行い地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②道路排水施設の未整備箇所、舗装の不良箇所が多い。	14,307	4,752	7拡充	①市民意識調査の「道路の状況」満足度を下げたため、一般市道の整備は不可欠であるため。 ②事業効果の高い一般市道を選定し、効率的に工事を実施する。	53,252
6	一般	8	2	321安全でゆとりある道路の整備	私道整備事業	道路河川整備課	○	○	①未舗装私道の舗装及び舗装済みの私道の補修を推進し、地域住民の利便性と生活環境の向上を図る。 ②私道舗装整備要綱の見直しを図り、補修工事についても実施することになったことから、この制度を広く市民に周知すること。	4,843	627	6精査・検証	①公共性の高い私道もあることから、事業を進めていく必要があるため。 ②整備要綱の改正により、新規舗装だけでなく、補修工事についても対象になったことから、広報等により広く市民に周知していく。申請のあった私道整備工事を早期に発注し利用者の利便性を向上させる。	3,900
7	一般	8	4	321安全でゆとりある道路の整備	街路事務に要する経費	道路河川整備課			①都市計画道路整備事業及び連続立体交差事業を遂行するために必要な経費の支出。 ②整備率が低く機能的な道路ネットワークの構築に至っていない。	1,843	2,053	6精査・検証	①街路整備を進めていくうえで、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事業経費の執行を行う。	2,094
8	一般	8	4	321安全でゆとりある道路の整備	北千葉道路整備整備促進に要する経費	道路河川整備課			①北千葉道路の事業着手に向けた要望活動に係る経費。 ②効果的な要望活動を行い、北千葉道路未着手箇所の早期事業化を目指す。	1,268	1,258	6精査・検証	①北千葉道路整備促進に必要な不可欠な経費であるため。 ②事業の進展に合わせて活動内容を精査し、引き続き国や県に対し効果的な要望活動を行っていく。	1,300

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]	
9	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業	道路河川整備課	○	○	①市、南北の交通の円滑化と周辺地域の利便性の向上を図るため、県道船橋我孫子線のバイパスとして県が事業主体となり事業を施行する。 ②境界が未確定の箇所があり、確定させる必要がある。	284	7,146	7拡充	①機能的な道路ネットワークの構築や利用者の利便性・安全性の向上を図るべく道路の完成を目指す必要があるため。 ②用地に関する情報について、千葉県と情報共有を図りながら、効率的に用地取得を進める。	4,643
10	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	都市計画道路3・4・10号中沢北初富線整備事業(中沢)	道路河川整備課	○	○	①一級河川大柏川第二調節池整備事業の進捗に合わせ、都市計画道路整備を図る。 ②一級河川大柏川第二調節池整備事業との整備計画の整合を図ること。	1,197	27,562	6精査・検証	①一級河川大柏川第二調節池整備事業の進捗状況と合せ周辺の一体的な整備が必要である。 ②千葉県と用地交換のための協議を行う。	0
11	一般	8	4	3	321安全でゆとりある道路の整備	新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業	道路河川整備課	○	○	①当該都市計画道路の整備により、新鎌ヶ谷地区内に発生する集中交通を円滑に処理する。 ②当該都市計画道路は東西にアクセスする道路が無いため、早期に事業を進めていく必要がある。	81,577	51,922	7拡充	①市内中心部の交通を円滑に処理し、道路利用者の安全性や利便性の向上を早急に図る必要があるため。 ②事業進捗のため、より多くの交付金を活用できるよう、関係機関との連携強化を図る。	155,234
12	一般	8	1	1	321安全でゆとりある道路の整備	道路管理に要する経費	道路河川管理課			①市道及び法定外公共物の財産、機能の適正な管理を行う。 ②開発行為による道路の帰属等により、道路は増加傾向にあり、境界確定や占用許可等の管理業務が増加している。	20,472	21,466	6精査・検証	①道路台帳の電子化により、窓口での照会等の時間短縮に繋がりが業務改善が図れたが、今後も施設に付随する情報や図書関係の管理のシステム化を検討して行く必要があるため。 ②道路台帳情報の更新及び追加情報の整備を検討。	22,267
13	一般	8	2	2	321安全でゆとりある道路の整備	道路維持・補修事業	道路河川管理課	○	○	①市民要望や市内パトロール等により得た情報も元に、調査・検討を行い必要に応じて道路補修を実施する。 ②市民要望やパトロールにより随時行う補修、更新と並行して、老朽化対策として事後保全型から予防保全型の維持管理方式への対応。	108,104	148,595	6精査・検証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要のため。 ②日常点検を含む法定点検に対応した点検方法の制定。	132,255